

# 佐賀県における CKD普及啓発活動

佐賀CKD連携研究会

会長 横尾大輔  
副会長 宮園素明

2022年12月版

# 佐賀CKD連携研究会発足と糖尿病内科との連携

**2015**

- 3月13日CKD連携 in九州 発足(1年1回)
- 10月1日佐賀市でCKD治療連携研究会(2年2回)

**2016**

- 4月27日厚生労働省、日本医師会、日本糖尿病対策推進協議会による「糖尿病重症化予防プログラム策定」

**2017**

- 7月27日佐賀県「糖尿病腎症重症化予防セミナー」(2年2回)
- 「糖尿病重症化予防診療ガイド活用のための研修会」(3年2回)

## CKDセットの運用

- 佐賀県健康づくり財団健診・検査センターでCKDセット1~4の運用開始(令和元年6月~)
- eGFRのグラフ化される報告書の提供も可能

# 多職種と連携とした研究会の取組み

## 第8回CKD治療連携研究会

※現地とWeb配信で開催予定です。  
ご参加方法は裏面をご確認ください。

日時: 令和3年10月21日(木) 19:00~20:30  
会場: マリタレ創世 佐賀(定員70名)  
佐賀県佐賀市神野東2丁目5-15 代表: 0952-33-5511  
Web配信: ZOOM ウェビナー

司会: 佐賀大学医学部附属病院 腎臓内科 診療教授 宮園素明先生

〈一般講演〉19:00~  
1、『CKD治療連携、これまでの取り組みと課題』 佐賀市薬剤師会 西村 晋 先生  
2、『CKD診療におけるカリウム管理の重要性』 佐賀大学医学部附属病院 腎臓内科 助教 力武 修一 先生

〈特別講演〉19:30~20:30 ※Web配信  
「意味のあるCKD連携を実践するためにすべきこと」  
~開業医と病院専門医の二足の草鞋を履いて思うこと~  
八田内科医院 院長・理事長 近江八幡市立総合医療センター 腎臓センター顧問 八田 告 先生

〈単位取得予定〉  
【白昼生涯教育制度認定講座】1.5単位 10チーム医療:0.5単位、20不安:0.5単位、82生活習慣:0.5単位  
【佐賀市CKD治療連携医療機関(CKD協力医)】指定講座  
【JANN慢性腎臓病診療指導看護師(DLN)認定講座(3ポット)】  
【日本薬剤師研修センター認定シール】は制度変更のため、今回は単位取得無し  
※この申込においてお知らせした個人情報、本研究会の準備のため、本研究会終了後の印刷・送付等の一部事務のため以外には使用いたしません。  
共催: CKD治療連携研究会/佐賀市医師会/佐賀市薬剤師会/協和申し株式会社

## 第9回CKD治療連携研究会

※現地参加の方も事前登録が必要です  
※現地参加は定員になりましたら締め切らせて頂きます。

日時: 令和4年10月13日(木) 19:00~20:30  
形式: 対面/Web(ZOOM)ハイブリット開催  
場所: ニューオータニ佐賀 M2 鶴の間東  
現地参加会費: 500円

【参加登録】  
こちらのURLもしくは2次元コードにて登録画面にアクセスください  
詳細は裏面をご確認ください

事前登録URL <https://bit.ly/3Jp798m>

司会: 佐賀大学医学部附属病院 腎臓内科 診療教授 宮園素明先生

【一般講演】19:00~19:30  
1、『佐賀市におけるCKDの現状~特定健診の結果から~』 佐賀市保健福祉部健康づくり課 保健師 小林 尚子 先生  
2、『小児CKD診療上のコンセンサス』 佐賀大学医学部 小児科 助教 岡 政史 先生

【特別演題】19:30~20:30  
『佐賀県糖尿病性腎症重症化予防対策の成果と方策 ~糖尿病病態分析事業報告を踏まえて~』  
佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科 教授 安西 慶三 先生

〈単位取得予定〉  
日医生涯教育制度認定講座: 1単位 (43 動作)  
佐賀市CKD治療連携医療機関(CKD協力医) 指定講座  
JANN慢性腎臓病診療指導看護師(DLN)認定講座  
日本薬剤師研修センター認定シール: 1単位  
※本セミナーを通じて「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」の認知、慢性腎臓病(CKD)の認知の向上を図ることを目的として開催しております。  
※本セミナーの開催に際しては、関係する関係機関(市町)との連携を図り、関係機関の協力を得て開催いたします。  
※本研究会の開催に際しては、関係する関係機関(市町)との連携を図り、関係機関の協力を得て開催いたします。  
※本研究会の開催に際しては、関係する関係機関(市町)との連携を図り、関係機関の協力を得て開催いたします。  
共催: CKD治療連携研究会/佐賀市医師会/佐賀市薬剤師会/協和申し株式会社

# CKD協力医研修会修了証

平成27年度  
佐賀市慢性腎臓病(CKD)予防対策  
「CKD協力医」研修会  
修了証

医療法人 病院 様

佐賀市慢性腎臓病(CKD)予防対策研修会を受講したことを証します。  
腎臓の機能評価及び専門医との連携等、慢性腎臓病(CKD)予防対策の推進にご協力をお願いします。

平成28年3月8日

佐賀CKD治療連携研究会 力武 修 印  
佐賀市医師会長 上村春甫 印

### 佐賀CKD連携研究会

第1回 CKD連携研究会	平成28年3月8日	参加人数 133名
第2回 CKD連携研究会	平成28年8月25日	参加人数 121名
第3回 CKD連携研究会	平成29年3月2日	参加人数 160名
第4回 CKD連携研究会	平成29年9月14日	参加人数 151名
第5回 CKD連携研究会	平成30年4月12日	参加人数 130名
第6回 CKD連携研究会	平成31年2月28日	参加人数 112名
第7回 CKD連携研究会	令和元年10月8日	参加人数 97名
	令和2年	コロナ禍にて中止
第8回 CKD連携研究会	令和3年10月21日	参加人数 71名(現地19名、web52名)
第9回 CKD連携研究会	令和4年10月13日	参加人数 109名(現地40名、web69名)

# 各地区との連携例

## 小城市・多久市の関係者との連携

1 組織としての連携(2回/年)  
小城市・多久糖尿病対策連絡会と称して、小城市多久市内の医療関係者(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、糖尿病コーディネーター、管理栄養士、大学、保健所、市役所)が一堂に会し情報の共有や事例検討を実施。

2 個別の連携(2か所、隔月)  
かかりつけ医との連携の実践として、医療機関へ連絡票を持参し個別に連絡する。また、外来の看護師も同席してもらい、情報を共有している。また、事例の報告、相談だけでなく、多久市の健康実態も合わせて伝えている。

3 外来スタッフとの連携(2回/年)  
多久市内の医療機関の外来看護師や窓口のスタッフと情報共有や意見交換、事例検討を実施。受診率向上と共に治療中断を防ぐための声掛けとして実施。中断事例がどうなっていたかの事例で、各自ができることを検討した。

小城市・多久糖尿病対策連絡会での様子

# CKDシールの配布

CKD シール

氏名: \_\_\_\_\_ 年齢: \_\_\_\_\_ 性別: \_\_\_\_\_

検査結果: \_\_\_\_\_

## おくすりノート

SAGA CKD お名前 佐賀 賢蔵

年月日	2016 / 1 / 20	2016 / 5 / 18	2016 / 5 / 18
クレアチニン (mg/dL)	1.11	1.08	1.21
eGFR (ml/1.73)	50.9	52.5	46.3
カリウム (mmol/L)	4.2	4.3	4.6

施設名・連絡先 佐賀大学病院 0952-31-6511

毎回ご持参ください。

氏名: \_\_\_\_\_ No. \_\_\_\_\_

年 月 日 ▶ 年 月 日

# 糖尿病病態分析事業への参画

(データ活用を目的として実施する事業) 一体的な実地や地域連携に資する現状把握・分析【新規】

## 事業区分E: 糖尿病性腎症重症化予防に関する糖尿病病態分析事業

1 目的  
佐賀県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの取組みから5年目となる、糖尿病性腎症による新規人工透析導入に対しては後ろ向き調査を実施、透析に至るまでの経過等を前向き調査(平成28、29年度)と比較分析し、プログラムの効果検証及び保健、医療等の更なる効果的な介入支援策を探る。合わせて、保険者等へフィードバックし、糖尿病等の生活習慣病者への支援強化につなげ、健康寿命の延伸及び医療費の抑制を図る。

2 事業概要  
県が大学の研究機関に後ろ向き調査及び分析、検証を委託。分析及び検証結果から導かれた有効な介入支援策を保険者等へフィードバックし、糖尿病重症化予防プログラム対象者等の療養支援を強化する。

3 役割分担(想定)

県	大学の研究機関	市町(保険者等) かかりつけ医等
業務委託契約	分析・検証結果の報告、有効な介入支援策の提案	聞き取り調査
【県】	【大学の研究機関】	【市町(保険者等) かかりつけ医等】
予算確保 事業全体の調整	調査分析	委託費助 治療中断防止 保健指導の強化
大学の研究機関へ委託	検証結果の報告	

人工透析医療機関通院者  
R4年度の人工透析導入者

分析・検証結果の報告、有効な介入支援策の提案

聞き取り調査

保健(検診)受診状況  
治療の状況  
合併症の発症及び進行状況等  
透析導入までの期間(診断や保健師等の介入等)  
専門医紹介までの期間(ほか)

フィードバック

治療中断防止・保健指導

かかりつけ医等

市町(保険者)

受診勧奨・保健指導

糖尿病治療者

糖尿病性腎症重症化予防プログラム対象者等の受診勧奨・治療中断防止・保健指導に役立て強化していただく。